

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名 緊急一時避難施設指定推進費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 政策企画係 電話番号：058-272-1111(内2816)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 300 千円 (前年度予算額： 300 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	300	0	0	0	0	0	0	0	300
要求額	300	0	0	0	0	0	0	0	300
決定額	300	0	0	0	0	0	0	0	300

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

北朝鮮による弾道ミサイル発射の頻発化などにより国際的な緊張が高まっている中、国では、ミサイル攻撃等の際に爆風等から直接の被害を軽減するため、コンクリート造り等の堅ろうな建築物や地下施設を緊急一時避難施設として指定している。

現在、本県では、県や市町村が管理する施設を中心に緊急一時避難施設として指定しているが、民間施設の指定が少ないことが課題である。

(2) 事業内容

民間施設を含めたコンクリート造り等の堅ろうな建築物について、市町村と連携して調査を実施するとともに、各施設管理者と協議の上、緊急一時避難施設への指定を進めていく。

(3) 県負担・補助率の考え方

県が負担するのが適当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	230	
需用費	70	
合計	300	

決定額の考え方

--

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
ミサイル攻撃等の際に爆風等から直接の被害を軽減するため、令和10年度末までに1,800施設を緊急一時避難施設に指定する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7.3)	R7年度 実績	R8年度 目標	R9年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
緊急一時避難施設数	1,713 施設	/	1,744 施設	1,772 施設	1,800 施設	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・296施設を新たに指定（地下横断歩道や地下駐車場等を重点的に指定） <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の緊急一時避難施設となり得る施設の総点検（洗い出し）を実施 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・81施設を新たに指定（市町村施設75、民間施設6） <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	北朝鮮による弾道ミサイル発射の頻発化などにより国際的な緊張が高まっている中、今後も緊急一時避難施設を追加指定していく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	・市町村の選定を経て緊急一時避難施設を指定している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	・市町村への聞き取りや対象施設調査の実施など、市町村と連携して指定に取り組む。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・民間施設の指定にあたっては、施設管理者の同意が必要であるため、民間事業者等に制度や趣旨を理解していただく必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・引き続き、民間も含めた堅ろうなコンクリート造りの建築物の指定を進めていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	